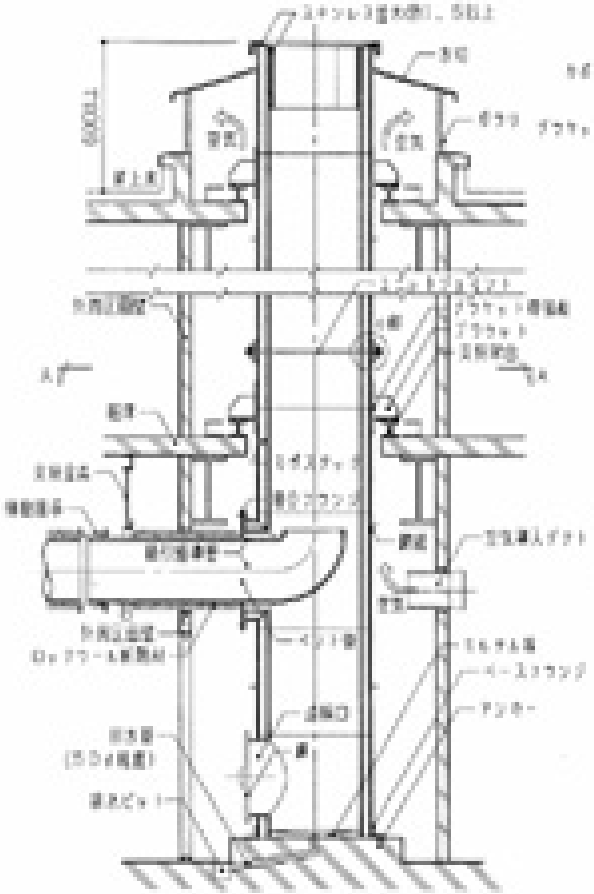
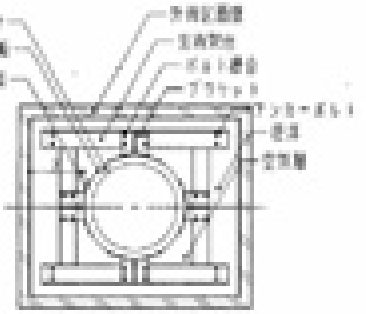
煙突

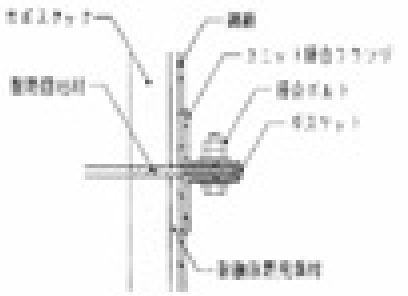
S=1:5,50

I-0101





A－A水平断面図



※部詳細

□注意事項

・空気の流れを考慮すると空気層幅はx＝150mm以上必要。

・外周区画壁と煙突外面との距離yはメーカーとの打合せを要す。

（注1）
笠木長さ"L"（m）

地域＼用途	ボイラー用	自家発用
温暖地	200以上	500以上
寒冷地	500以上	
多雪地域		1000以上

（注2）
寒冷地では、なるべく陽芯を設ける。自家発用煙突については、強気の切げにならないよう、陽芯の大きさ・形状等に留意する。
また、陽芯を設ける場合には、陽雨量・積雪状況により、上記の笠木長さ"L"を参考とする。

（注3）
屋上などよりの煙突の突出部には、点検用のチラップを設ける。

（注4）
建築基準法施工令第115条1項1号により屋根突出部は屋根面より垂直距離600mm以上となっている。